

### 第3号議案

## 2021年度事業計画（案）

### 1. 事業実施の基本方針

「今井あんきの家」は、いよいよ来年5月ごろより、新築移転した場所で運営を開始していくこととなります。新しく開所する場所は犬山市塔野地北2丁目8となります。名前は変更せず「今井あんきの家」のままです。グループホームは1セクション増床となり、18人定員となります。スタッフも新しく採用しなくてはなりません。スタッフの募集は看板設置やチラシ配布等を考えています。会員の皆さんからの紹介も期待しています。

また今後の検討課題として小規模多機能型居宅介護（宅老所今井あんきの家）を看護小規模多機能型居宅介護へ移行することを検討しています。これも賛否両論あるため、法人内での話し合いを重ね、市役所にも相談しながら検討していきます。

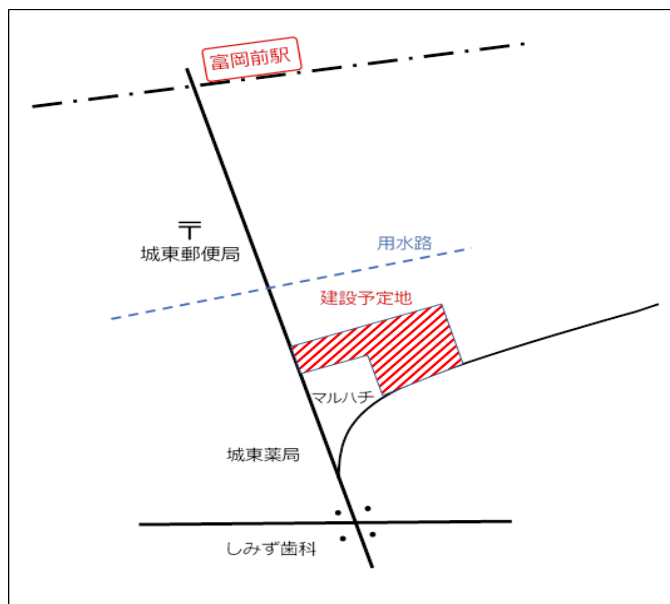
移転後に空き家となる現在の施設の再利用についても、皆さんの意見を聞きながら具体的に決めていきます。ご意見をお寄せください。

移転工事の日程については別紙1と別紙2を参照してください。



↑ 完成予定図

移転場所→



## 2. 事業の実地に関する事項

### ア、本部事業

- \* 認定NPO法人としての持続に努力します。
- \* 会員を拡大し、ボランティア組織を充実させます。
- \* 利用者は原則として会員になっていただきます。
- \* 理事会をはじめ、組織運営に関わる会議、集まりを大切にし、他団体や個人の訪問研修を受け入れます。
- \* 広報活動を充実させます。
- \* 「あんきだより」は、引き続き3ヶ月に1回発行します。
- \* ホームページやブログの充実に努めます。  
ホームページ URL [http:// www2.odn.ne. jp/^anki/](http://www2.odn.ne.jp/^anki/)  
ブログ URL <http://blog.goo.ne.jp/ankinoie>  
“あんきの家 ブログ”で検索して探せます。  
Instagramも始めました。
- \* 他団体との交流を積極的に行い、事業の発展とPRに努めます。
- \* 町会、自警消防団活動に参加します。
- \* 旧今井あんきの家施設の活用方法を具体的に検討します。

### イ、介護事業

#### (1) グループホーム、宅老所、共用型デイサービス（グループホーム内）

この3事業所は小規模多機能地域密着型です。「今井あんきの家」として、建物を共有し、介護職員も兼務しています。柔軟に対応し地域の高齢者、家族のニーズにきめ細かく対応します。

- \* 他事業所（あんしん相談センター、病院など）と連携を密にとり、利用者の需要にこたえるために営業に努めます。
- \* 介護保険法の改定に併せ、勤務体制の充実に努めます。
- \* 運営推進会議が第三者評価に活用されることになりました。内容の充実に努めます。
- \* 研修講座へ積極的に派遣します。
- \* 日常的に研修の機会を設けて介護スタッフの資質の向上に努めます。
- \* 利用者家族との連携を密にし、利用者の終末も看守ります
- \* 「井戸端ごよみ」を四季発行します。

## (2) 新築移転に伴う居室利用料等の値上げ

民家改装で続けてきた現在の施設は、他社のグループホームと比べお値打ちな入居費用で介護を続けてきました。しかし、今回の移転に伴いやはり値上げを余儀なくされています。現在グループホームに入居されている利用者の方々には半年間の据え置き期間をおいた後、値上げをしていく予定としています。ご家族の皆様にご理解いただけるようきちんと説明をしていきたいと思っております。

下記の資料は介護保険負担割合が一割の方の場合。

現在のグループホーム利用料（30日分）

要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
136,840 円	136,983 円	138,276 円	139,101 円	139,711 円	140,358 円

移転後のグループホームの利用料（30日分）（案）

要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
156,132 円	156,275 円	157,553 円	158,384 円	158,956 円	159,564 円

※おむつ代は含んでいません

※家族・本人からの申し出により所得に応じて減免の相談に応じています。

## (3) 訪問看護ステーション

- \* 感染症対策・対応をはかりながら、在宅生活が安心してできる様に、訪問看護をさらに充実させます。
- \* 訪問看護についての学習に積極的に参加し、新しい知識・技術の習得に努めます。
- \* グループホームや宅老所との連携を深め、迅速な対応がとれるよう努めます。
- \* 地域の方々の健康相談などにも応じます。地域に開かれたステーションを目指し地域の健康増進にも貢献します。
- \* 施設移転してからも地域とのつながりを大事にし、ニーズに対応していきます。

## ウ、在宅福祉サービスに関する事業

### (1) あんき事業

- \* 2022（令和 4）年 5 月ごろには塔野地へ移転します。現「今井あんきの家」の跡の利活用について、会員や今井地区の皆さんと相談し

て、できるだけ早期に決めていきます。

- \* 配食サービス、通院援助等地域密着型サービスの向上をはかります。
- \* NPO「こどもの健全育成」事業にも参加します。
- \* 町内の行事を大切にします。夏祭り、紅葉狩り、クリスマス、正月等、四季折々の節目に会員や地域の人たちとの交流を持ちます。
- \* 旧今井あんきの家にあるサロンでの月2回のカフェ「井戸端」も、地域の方に定着しています。お話し合いなど、介護予防講座・地域の方たちとの交流の場所とします。
- \* 新しく建設する「今井あんきの家」では薪ボイラーを使用します。犬山 ai エネルギー株式会社（代表取締役 谷口彰氏）から当施設に薪ボイラー導入の提案をうけ、協力することになりました。一般財団法人今井森林愛護会が今井の森林を間伐し、その薪を使用しお湯を沸かします。SDGs（持続可能な開発目標）として最近世界でも注目されていますが、「自然エネルギー（再生可能エネルギー）の利用」と「森林の持続可能な管理」という点からも注目される事業だと思っています。
- \* 現在使用中の施設では太陽光発電を導入していますが、新しい施設でも導入できないか検討していきます。